

可視光応答型光触媒「ルネキャット®」使用

光触媒スプレー

光触媒で 除菌・消臭



光触媒スプレー
可視光応答型光触媒
「ルネキャット®」使用
内容量：180g(220ml)

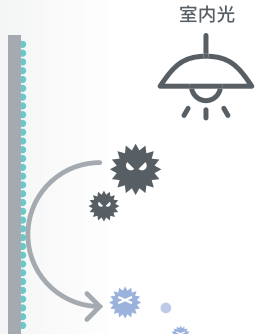
光触媒の力で除菌 消臭⁽²⁾ 効果が持続⁽³⁾



- (1) 除菌 測定機関：日本食品分析センター、試験方法：検体に試験菌液を接種して測定（自社基準による）。
すべての菌を除菌するわけではありません。
- (2) 消臭 抑制手段：ガラス板に塗布、乾燥させたサンプルにて消臭効果を確認。
測定対象：トリメチルアミン、硫化水素、メチルメルカプタン、エチレン、アンモニア
測定方法：サンプルを容器に入れ、測定するガスを封入した後、可視光を照射させ、検知管またはマルチガスモニターにて照射時間による濃度を測定。
- (3) 自社基準による。すべてのニオイや菌、ウイルスに効果があるわけではありません。

* VOC (Volatile Organic Compounds: 揮発性有機化合物) 建材や家具に使われる部材、塗料、接着材などから発生する揮発しやすい有機化合物の総称。シックハウス症候群の原因とされる室内空気汚染物質。

光触媒が残っている限り 効果は長期間持続！



ルネキャットは、酸化タングステンを使用した光触媒の素材・技術です。従来^{※1}の酸化チタン系光触媒には不向きであった室内光でも、優れた除菌・消臭効果を発揮します。^{※2}室内の壁やカーテン、車のシートなど、いろいろな場所にスプレー等で付着させる事で、お部屋の空気を浄化する作用があります。蛍光灯、LED照明、電球、太陽光、UV ガラスを通した光でも、高い効果を発揮し、また光触媒が残っている限りその効果は長期間持続します。

※1 従来：一般的な光触媒（TiO2）との比較
※2 空気中の全ての有害物質を除去するわけではありません。

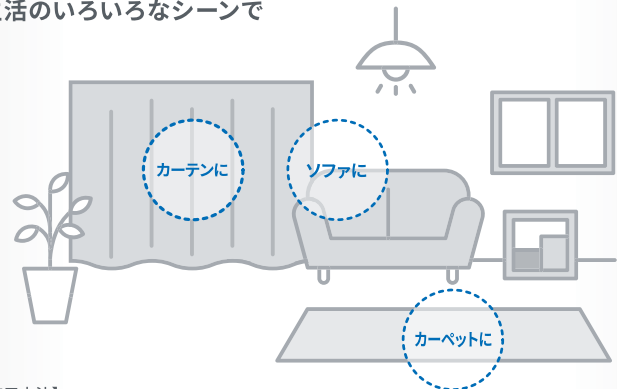
ニオイを元から断ち、 様々な菌・ウイルスを抑制、 だから消臭剤とは違う！

	一般的な消臭剤	光触媒スプレー 「ルネキャット®」使用
消臭	ニオイを包むことで消臭 ニオイ再発生！	日光／人工照明下で効果発揮 ニオイの元を抑制
消臭の 効きめ	消臭は長続きしない	ゆっくり効いて、長続き
除菌 効果	除菌剤配合の場合 効果は使用した時だけ	効果が長続き
使い方	ニオイが再発生するたびに スプレーが必要	一回のスプレーでも効果が長持ち 繰り返しスプレーすると更に効果アップ

一般的な消臭剤はニオイ成分を包み込むことで消臭するため、時間が経つと効果が薄れて再びニオイが発生する事もあります。ルネキャットは光触媒の作用でばい菌やニオイ成分を元から除菌・消臭するので、効果も長続きします。

※光触媒表面にたばこのヤニや汚れ物質などが多く存在する場合、効果を実感できない場合があります。

生活のいろいろなシーンで



【使用方法】
布製品（カーテン・ソファなど）、衣類、トイレ、靴、帽子、車の布シートなど凹凸があり、擦ったり、拭いたりしない環境下でのご使用を推奨します。

※約180秒の噴霧が可能です。50cm四方の面積に約4秒程度噴霧するのが目安です。1か所に集中して噴霧するとシミが発生する場合がございますので、目立たないところで塗布可能かどうかをご確認後、ご使用ください。



光触媒スプレー 可視光応答型光触媒 「ルネキャット®」使用



<https://www.niterramaterials.co.jp/product/reneecat/>
お問い合わせ窓口 0120-16-2216（フリーダイヤル）
受付時間 9:00～16:30（土日・祝祭日、年末年始・夏期連休を除く）
製造元 株式会社 Niterra Materials

安全上のご注意 ご使用の際は、製品ラベルの使用上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください

- 安全上、次のことに注意してください。
①火気と高温に注意 ②車内に放置しない ③ガス抜きは屋外でガス抜きキャップを利用
- 乳幼児やこどもの事故防止のため、次のことに注意してください。
①口に入れたり、舐めたりする可能性のあるものには、使用しない ②手の届くところには置かない